



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月21日

上場会社名 JCRファーマ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4552 URL http://www.jcrpharm.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)芦田 信
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)葉口 明宏 (TEL)0797(32)8591
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,148	8.8	455	114.1	566	66.8	448	66.8
27年3月期第1四半期	3,811	12.1	212	△41.7	339	△10.4	269	8.1

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 440百万円(74.0%) 27年3月期第1四半期 253百万円(△29.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	14.08	14.01
27年3月期第1四半期	8.47	8.41

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	34,645	26,392	75.7
27年3月期	34,086	26,264	76.6

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 26,226百万円 27年3月期 26,101百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	8.50	—	10.00	18.50
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,500	4.2	1,000	124.6	1,160	88.2	800	73.2	25.13
通期	17,700	5.0	2,270	12.7	2,550	9.0	1,770	5.2	55.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社(社名) —、除外 一社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	32,421,577株	27年3月期	32,421,577株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	532,832株	27年3月期	537,694株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	31,887,262株	27年3月期1Q	31,791,205株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におきましては、本2015年度を起点とする5ヵ年中期経営計画を策定し、その実現に向けた取り組みをスタートさせました。施策の第1弾として、主力製品であるヒト成長ホルモン製剤「グロウジェクト」および腎性貧血治療薬「エポエチンアルファBS」の販売促進強化、ならびに自社技術を生かした事業開発・ライセンス機能強化を目的とした組織改革を実施いたしました。

また、造血幹細胞移植後の急性移植片対宿主病（急性GVHD）の治療薬として昨年9月に製造販売承認を申請したヒト間葉系幹細胞（MSC：開発番号JR-031）の承認取得に向けて注力するとともに、細胞治療・再生医療領域という新しい分野での製品上市に向けて販売体制の構築を図りました。

さらに、当社独自の血液脳関門通過技術「J-Brain Cargo」の脳神経系治療薬創製への適用可能性を検討することを目的として、本年6月に大日本住友製薬株式会社との間でフィージビリティスタディ契約を締結いたしました。今後も本技術も含めた自社技術のライセンスビジネス強化を図ってまいります。

研究開発面におきましては、希少疾病であるファブリー病の治療酵素製剤（開発番号JR-051）の臨床試験を前期に引き続き実施中であるほか、長期持続型の腎性貧血治療薬のバイオ後続品（開発番号JR-131）、J-Brain Cargoを利用したハンター症候群治療酵素製剤（開発番号JR-141）および持続型成長ホルモン製剤（開発番号JR-142）をはじめとする各テーマの研究開発を進捗させました。

こうした一歩先をゆく研究開発を推進するため研究開発費が増加しましたが主力製品の販売促進強化の効果もあり、「グロウジェクト」および「エポエチンアルファBS」は、前期に引き続き順調に売上が伸長して、それぞれ23億86百万円（前年同期比1億10百万円増）および9億76百万円（前年同期比2億8百万円増）となりました。このほか、抗がん剤原体および契約金収入が増収となったことなどにより医薬品事業の売上高は40億45百万円（前年同期比3億73百万円増）となり、医療用・研究用機器事業の売上高1億2百万円（前年同期比36百万円減）を合わせた当社グループの売上高は41億48百万円（前年同期比3億36百万円増）となりました。

利益面におきましては、売上高の増収効果などにより、研究開発費7億1百万円（前年同期比1億19百万円増）を吸収して、営業利益は4億55百万円（前年同期比2億42百万円増）、経常利益は5億66百万円（前年同期比2億26百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億48百万円（前年同期比1億79百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は346億45百万円（前連結会計年度末比5億58百万円増）、負債合計は82億52百万円（前連結会計年度末比4億31百万円増）、純資産合計は263億92百万円（前連結会計年度末比1億27百万円増）となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金が減少した一方で有価証券が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ7億68百万円増加して179億59百万円となりました。固定資産につきましては、有形固定資産および投資有価証券が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ2億9百万円減少して166億85百万円となりました。

流動負債は、未払金が減少した一方で買掛金および賞与引当金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ3億89百万円増加して55億24百万円となりました。固定負債は、長期リース債務が減少した一方で長期借入金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ41百万円増加して27億28百万円となりました。

純資産につきましては、配当金の支払いがあった一方、四半期純利益を計上したことなどにより、前連結会計年度末に比べ1億27百万円増加して263億92百万円となりました。

これらの結果、第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.9ポイント低下して75.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想に関しましては、平成27年5月12日に公表いたしました第2四半期累計期間および通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差
額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更
いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の
確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させ
る方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の
変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度につい
ては、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時
点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,137,461	1,221,250
受取手形及び売掛金	5,203,535	4,524,416
有価証券	3,735,997	4,743,893
商品及び製品	1,522,844	1,661,181
仕掛品	1,163,508	1,156,318
原材料及び貯蔵品	3,715,196	3,749,361
その他	712,494	903,053
貸倒引当金	△12	△12
流動資産合計	17,191,026	17,959,462
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,611,447	4,548,990
土地	3,882,338	3,882,338
建設仮勘定	135,011	88,540
その他(純額)	2,983,103	2,930,052
有形固定資産合計	11,611,900	11,449,921
無形固定資産	75,242	69,163
投資その他の資産		
投資有価証券	3,891,136	3,848,390
その他	1,339,665	1,341,028
貸倒引当金	△22,915	△22,915
投資その他の資産合計	5,207,886	5,166,504
固定資産合計	16,895,030	16,685,589
資産合計	34,086,056	34,645,052
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	534,008	1,043,316
短期借入金	1,949,860	1,700,210
未払法人税等	76,894	285,514
賞与引当金	389,552	643,476
役員賞与引当金	75,200	93,955
その他	2,109,424	1,758,036
流動負債合計	5,134,939	5,524,508
固定負債		
長期借入金	716,680	850,015
債務保証損失引当金	374,920	371,430
退職給付に係る負債	457,021	474,553
その他	1,137,603	1,032,189
固定負債合計	2,686,225	2,728,187
負債合計	7,821,164	8,252,696

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,061,866	9,061,866
資本剰余金	10,949,502	10,950,742
利益剰余金	5,780,476	5,909,592
自己株式	△571,078	△567,363
株主資本合計	25,220,767	25,354,838
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	732,890	712,006
繰延ヘッジ損益	11,077	12,974
為替換算調整勘定	235,928	236,818
退職給付に係る調整累計額	△99,363	△89,678
その他の包括利益累計額合計	880,533	872,121
新株予約権	162,956	164,722
非支配株主持分	634	674
純資産合計	26,264,892	26,392,356
負債純資産合計	34,086,056	34,645,052

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	3,811,486	4,148,052
売上原価	1,446,511	1,623,418
売上総利益	2,364,974	2,524,633
販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費合計	2,152,355	2,069,385
営業利益	212,619	455,248
営業外収益		
受取利息	8,786	6,143
受取配当金	13,386	12,402
為替差益	798	2,726
補助金収入	60,354	98,224
貸倒引当金戻入額	48,947	—
その他	5,995	2,735
営業外収益合計	138,270	122,232
営業外費用		
支払利息	9,915	8,599
その他	1,500	2,678
営業外費用合計	11,416	11,277
経常利益	339,473	566,203
特別利益		
債務保証損失引当金戻入額	—	3,490
特別利益合計	—	3,490
特別損失		
固定資産処分損	384	17
特別損失合計	384	17
税金等調整前四半期純利益	339,089	569,675
法人税、住民税及び事業税	38,270	244,121
法人税等調整額	31,596	△123,441
法人税等合計	69,867	120,680
四半期純利益	269,222	448,995
非支配株主に帰属する四半期純利益	93	40
親会社株主に帰属する四半期純利益	269,128	448,955

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	269,222	448,995
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△819	△20,883
繰延ヘッジ損益	△1,463	1,896
為替換算調整勘定	△22,133	890
退職給付に係る調整額	8,463	9,684
その他の包括利益合計	△15,952	△8,411
四半期包括利益	253,269	440,583
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	253,175	440,543
非支配株主に係る四半期包括利益	93	40

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。